

通信小海

水の話

牧師 水草修治

七月下旬、八千穂村で有機農業を営んでおられる窪川さんが、トラクターの事故で亡くなられたという知らせが届いた。あまりに突然、あまりに惜しい人だった。氏は有機農業に取り組みつつ多くの後進を育てられたばかりでなく、食糧・環境問題に取り組んでこられた理論家であり実践者であった。筆者とは、八年前、氏をお訪ねして以来の交流であった。キリスト教主義の学校を卒業された氏とは話題が重なることがあった。その情熱、広く深い見識、風貌、そして低音の魅力に深く強い印象を受けた。

甲問者が、「窪川さんがいたからこそ、私

「今月のみことば」

イエスは立って、大声で言われた。「だれでも渴いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。」

たちも水源に住む者の使命として水源地を守る運動ができたのに、残念。」とおっしゃるのを聞いた。窪川さんは水が地球の生命系にとつてきわめて重要なものと考えて、水源を汚す施設建設に反対されたのである。

二十一世紀、水紛争が世界中で多発すると言われる。年間二千八百万トンの穀物を輸入している日本は陰の水大量輸入国である。穀物を一トンつくるには、水を千トン使用するからである。この水とは真水の事である。地球上にある水のうち、真水は全体のわずか・五パーセント。雨水として一年間に二兆トンの降水があり、蒸発分を除くと、四五兆トンが利用可能な総水量。この水をいっただん汚してしまつと地球上の陸上のすべての生物は死滅する。水源地を守ることがいかに重要か。

ところが、この水を目先の便利のために汚してしまつ人の愚かさ。さらには、石油の次

日本同盟基督教団 小海キリスト教会 牧師 水草修治

会堂・牧師館 長野県南佐久郡小海町大字小海四三三五 二七

〒三八四一一 二二 二六七九二四七七六

郵便振替 五三 六一六八三

見晴台の教会へどうぞ

(小海駅東の丘の上)

地図

集会あんない

日曜日 サンデースクール 午前八時半

朝礼拝 午前十時から十一時半

夕礼拝 午後七時半から八時半

水曜日 祈り会 午後一時半と午後七時半

第三金曜日 賛美歌と聖書に親しむ会

午後七時半

*八千穂・海尻・川上でも家庭集会あり。

*個人的なご相談にも乗ります。

礼拝にどうぞ

「教会に行ってみたいけれど、いったい礼拝というのはなにをしているんだらう。変なことをして恥をかきたくないしなあ。それにうちは仏教だし。」という人がいらつしやると聞きました。教会では、毎週日曜日の朝十時から朝礼拝を、夕八時から夕礼拝をしています。今回、その紹介をいたします。

「礼拝」という字、仏教ではたぶん「らいはい」と読むようですが、教会では「れいはい」と読むのが習慣です。礼拝をささげる相手は、天地万物をお造りになつたまことの無限の神様です。家が仏教だという人も、神様なんかないんじゃないかなあと思っている人も、このお方によつて造られましたから、どなたでも礼拝にいらして聖書を学んで良いのです。

会堂には拝む対象としての像はありません。有限の石や木の像は、無限の神様ではありえないからです。十字架は、神様の愛を思い起こすためのよすがであり、目印にすぎず拝む対象ではありません。

お祈りは牧師が代表してささげる場合と、「主の祈り」といって会衆そろつてささげる場合があります。「主の祈り」というのはメインエスが教えてくださったお祈りで、「天にましますわれらの父よ・・・」と始まります。これはちゃんと紙に印刷したものが毎回渡されますから、読んでいただければ大丈夫です。

賛美歌はメロディをともなつたお祈りですから、歌詞を味わいながら声を合わせて歌います。人はつわべを見ますが、神様は心をごらんになるので、歌の上手下手は二の次で、ハートがたいせつです。

そして聖書の朗読があります。聖書と賛美歌集・聖歌集は、初めて教会にみえた方のために数冊用意されていますから、手ぶらで来ていただいて大丈夫です。聖書は神様が私たちにくださった愛の手紙ですから、心を静めてよく耳を傾けることです。聖書朗読のあと

牧師がその解き明かしをします。これを「説教」とも「メッセージ」とも言います。牧師は説教にいのちをかけます。なぜなら、神のこゝとは説教されるとき、人々をほろびから救う力があるからです。聖書ほど不思議な書物はありません。三千五百年前から千九百年前にかけて書かれた古文書であるにもかかわらず、今、生きて働いて人の人生も世界をも変える力をもっているのです。リンカーンは「聖書は神が人類に与えた最上の賜物であると信じる」と言っていますが、実際、人類の歴史にこれほど影響を与え、絶望しているたましいに希望と生きる力を与えてきた書物はほかにありません。説教はその解き明かしです。

「献身感謝」これは神様の恵みに感動して、神様に対して献金をもつて感謝を表すときです。額は問いません。あなたの感謝にふさわしい額をささげればよいのです。無論、強制ではありません。

「祝福」最後に牧師が神様からの祝福をとりつく特別の祈りをします。神様からの祝福に満たされて、新しい週に力強い一歩を踏み出しましょう。あなたも礼拝にどうぞ。

△幸福な家庭▽

一体となる前に

「それゆえ男は、その父母を離れ、妻と結び合い、二人は一体となるのである。」

創世記二二二十四

聖書は、正しい結婚の三段階を述べています。第一に父母から自立し、第二に結婚し、そして第三に二人は共に暮らし肉体的にも一つになるのです。親から自立し、結婚をして後にこそ、それは神様からの祝福として許されています。これに反して結婚関係外の肉体関係は、神の前で不品行と呼ばれる罪です。「不品行な者は、天国を相続することはできません。」

ところが、あるアンケートによると都内の女子高生の半分近くが「経験者」であるとのこと。創造主は夫婦の交わりをキリストと教会の一体性を象徴する尊いこととみなしていますから、これをもてあそ

ぶ者に神は怒りを燃やされます。世の風潮がどうあると、親は子どもに結婚までセックスはだめだと教えなければなりません。

フリーセックスという風潮の最大の犠牲者は、おなかに宿った赤ん坊たちです。厚生労働省に届けられる年間中絶件数は四十万人ですが、闇中絶を加えると、殺される赤ん坊の実数は三百万人以上とされ、この数は年間出生数百二十万人の数倍にあたります。

生む生まないは女性の権利だという主張は中絶の実態を知ると、無理といわざるをえません。以下は中絶手術の実態がある婦人科に勤めた看護婦さんの証言です。

「私は一昨年、産婦人科のある病院へ勤めたのでございます。ところが、婦人科と申しますところは、子どもを産ませるところでなく、赤ちゃんを引つ張り出してしまつところなんです。・皆様は中絶とはどんなものかということをご存知ないかもしれません。本当にそれを毎日、目の当たりに見ました私は、いかにそれが無惨なことであるかということ、身をもつてひしひしと体験したので、生まれてくれば可愛い赤ちゃんで、可愛い可愛いと両親の愛を一身に集めて大きく

なるべき人を、こんなに無惨に引つ張り出してしまふなんて、なんて可愛そうなことだろ。五ヶ月くらいの赤ちゃんを墮しまして、その赤ちゃんをそのまま病院の暗い土間のところへ捨ててあるのです。そうしますときどきニヤ と赤ちゃんが泣いているんですけど、だんだんその声も聞こえなくなつて死んでしまふ。・墮した赤ちゃんが合法的な赤ちゃんでしたら、埋葬屋に頼んで埋葬の手続きをすれば焼き場へ持つていつて処置してくれるのですが、非合法のばあですと、それはやはり小さく刻まなけりやいけないんです。・それをお便所へ持つていつて流してしまふんです。」(生田目昭一『闇に哭く胎児たち』) これでもあまり残酷な場面は省いて引用したのです。

中高生には結婚もしないでセックスするのは罪であるとはつきり教えましょう。残念なことにも、もしすでに身に覚えがある人は、犯してしまった恐ろしい罪を神様の前からおわびして、イエス様にすがりついて赦していただきましょう。主イエスはあなたのその罪のためにも十字架で死なれたのです。